

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年12月26日 (9:00 ~ 12:30)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	櫻井、佐藤 (裕)、堂前、北川、上田、富田、織田、伊藤、宝鏡、佐藤 (恵)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	1人	0人	10人

前回の改善計画	・ミーティングを継続し、急なサービス変更に対しても対応できるよう情報を整理、共有する。 ・気持ちを伝えることが難しい利用者に対し、過去の情報やご家族からの情報を読み解きながら、本人のニーズを考える。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ミーティングを継続し情報共有を行う事出来ている。 ・家族の方と情報交換を行いながら、その日の状態に合わせたケアを行うことが出来ている。 ・本人のニーズを共有する事は出来ているが、実際の活動に落とし込めていない部分がある。 ・家族との関係作りが不十分という声が職員より多く上がったが、主に現場 (ホール) 担当の職員からの声が多く家族と会う場面が不足していると感じた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	9	0	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	9	1	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	8	1	0	10
③	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	7	3	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ミーティングを通じて全体の共有が出来ている ・家族から自宅での様子を聞きとり、職員間で共有できている ・サービス変更時は職員間で情報共有し、対応行っている。 ・こちらから話のきっかけを作るなどし、コミュニケーションを図るよう心掛けている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族 (主介護者) の中には県外や本人と離れて暮らしている方もおり会う機会が無い。家族との関係性作りが不十分だと感じる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・本人のニーズを把握しながら、適切なサービスの提案・提供を行う。 ・ミーティングを継続し、急なサービス変更に対しても対応できるよう情報を整理、共有する。 ・家族 (主介護者) の状況や関係性も考えながら、支援計画を立案し共有行う。	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	6人	3人	人	10人

前回の改善計画	・ミーティングでの情報共有を継続する。 ・業務内容の見直しと改善を行う。 ・継続して利用者の声に耳を傾けながら関わりをもち、ご家族やケアマネとも連携しながら支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ミーティングを通じての情報共有を継続出来た。異動職員にも利用者の特徴を伝えながら支援の継続、業務内容を見直しより良い支援に努めた。 ・独居や家庭内環境が複雑な利用者に対しての支援方針が定まらないことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	7	3	0	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	7	3	0	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	4	6	0	10
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	0	4	6	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者さんの声を家族やケアマネと共有する事が出来ていた。 ・職員間のミーティングを通し、1日毎の情報共有を行うことが出来ていた。 ・情報に変更ある際は分かった時点で他職員と情報の共有を行った。 ・「～したい」という言葉を聞き逃さないよう心掛けて支援行い、職員間で共有出来た。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・外での活動が少なかった。 ・個別の思いの理解は出来ていたが、日々の業務のなかで職員の都合で支援してしまう場面があった。 ・「～したい」という思いには単発的にしか答えられず、継続して行う事ができなかった（外出行事等）	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・継続して利用者の声に耳を傾けながら関わり、ご家族やケアマネとも連携しながら支援を行う。 ・業務内容の見直しと改善を行い、外出行事など、きらめき外での活動を増やす。	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	8人	2人	0人	10人

前回の改善計画	・訪問看護など他職種とも連携し、利用者の情報を共有する。情報を元に変化を読み取り、支援を行う。 ・過去の情報と現在の情報を整理し、「できる、できない」を考え支援を行う。 ・ご家族との関わりからも変化や困りごとなどを読み取る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・本人の様子や状況をケアマネ、訪問看護と共有しながら対応行うことが出来た。 ・本人の気持ちを聞くことを意識しながら支援行う事で細かな変化や、本人ファーストな支援を行うことが出来た。 ・離れて暮らしている家族にも本人の現状を伝え、必要時には協力し対応行う事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	2	7	1	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	8	1	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1	4	5	0	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	9	0	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	1	8	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者に体調変化があった際はケアマネや看護師と連携し対応する事が出来ている。 ・本人の気持ちの変化に築くことが出来ている ・連絡ノートや送迎時の、家族とのやり取りで情報共有を行った ・利用者同士の関わりから得られる情報もあり、利用者同士の関わりを大切にしたい支援を心がけている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・送迎にいった事のない職員では、生活環境に対する理解不足がある ・急な利用変更があった際は情報の確認や整理が出来ていない場面があった。 ・独居の利用者で認知症状の度合いによっては聞き取りが困難で情報収集が難しい	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・他職種とも連携し、利用者の情報を共有する。情報を元に変化を読み取り、支援を行う。 ・「出来る事」「出来ない事」を判断しながら支援行う。 ・出来る事を大切に、在宅生活の継続を考えた支援を行う。 ・家族や地域住人、他利用者との関わりでも本人の状態や生活の変化を読み取る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 12月 26日 (9:00 ~ 12:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	櫻井、佐藤（裕）、堂前、北川、上田、富田、 織田、伊藤、宝鏡、佐藤（恵）

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	7人	3人	0人	10人

前回の改善計画	・訪問看護の方など他職種とも連携しその方の情報を共有する。 ・地域資源についての学習会を行う。 ・業務内容を見直し改善を行い、利用者一人ひとりと関われる時間を増やす。
前回の改善計画に対する取り組み結果	・本人の生活スタイルや状態は職員間にて共有し、多職種とも必要時に共有する事出来ている。 ・地域資源の把握については職員間で差が見られる。 ・業務内容の確認、再分担行う事で、利用者に関わる時間を多く設けることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？		7	3		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？		7	3		10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？		2	7	1	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？		2	5	3	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の生活スタイルを理解しながら今の生活を崩さないような支援を行い、地域での生活を維持出来ている。 ・職員間で協力し、業務分担する事で利用者に関わる時間を設けることが出来た。 ・ボランティアの受け入れや認知症カフェにて地域の方と顔を合わせる事ができた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職員別で民生委員や地域資源の把握に大きな差がある。 ・地域資源についての学習会が出来ていない。 ・本人の地域との関係性が把握できていない。 ・「地域での暮らし」の部分では地域資源等理解できていない部分がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・多職種と連携しながら情報共有行う。 ・地域資源について学び、行事イベントに活かしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年12月26日 (9:00 ~ 12:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	櫻井、佐藤（裕）、堂前、北川、上田、富田、織田、伊藤、宝鏡、佐藤（恵）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	5人	1人	10人

前回の改善計画	・地域資源の学習会を行い、役割を認識する。 ・本人の周囲の環境変化を把握し、関係事業所とも情報共有を行いながら支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・家族や本人のニーズに合わせながら、柔軟な対応が出来ている。 ・地域資源の把握が不足、活動はきらめき内に限定的になってしまっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	5	3	2	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1	7	2	0	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	1	8	1	0	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	1	8	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・急な通い、宿泊の変更があっても対応する事が出来ている ・変化やニーズに対して情報共有し、必要に応じたサービスを柔軟に提供する事出来ている ・記録の確認や事前の情報共有で、利用者の状況に注意しながら対応し、ミーティングにて情報共有を行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域資源の理解が不足、事業所内での活動で完結してしまう事が多い。 ・今季より異動してきた職員が多く、地域について把握、理解が追いついていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域資源について学び、行事イベントに活かしていく。 ・本人の周囲の環境変化を把握し、関係事業所とも情報共有を行いながら支援を行う。	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	6人	2人	1人	10人

前回の改善計画	・ミニまつりを開催し、利用者やご家族、地域の方に、楽しみながら交流できる機会を作る。 ・地域活動やイベントに参加できる職員を増やしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・薬局や地域のお店と連携し10月にきらめき祭りを開催する事が出来た。 ・地域包括イベントや会議に参加する事が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	2	4	4	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	2	3	5	10
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	3	3	4	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	6	1	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・認知症カフェや宝永きらめき祭りなどで、地域の人と関わる機会を作ることが出来た。 ・地域の学校と連携し、学生の施設見学、体験や福祉の資格取得の為の実習受け入れ先として他業種とも連携行った。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・外部対応や会議出席する職員はある程度決まってしまう状態、連携や協同する事の理解についても職員間で差が見られる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・きらめき祭りやカフェを継続開催し、地域と関わる場を作る。 ・勤務調整行いながら、外部との関わりをもてる職員を増やす。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 12月 26日 (9:00 ~ 12:30)
7. 運営	メンバー	櫻井、佐藤（裕）、堂前、北川、上田、富田、 織田、伊藤、宝鏡、佐藤（恵）

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	3人	5人	2人	10人

前回の改善計画	・家族会や認知症カフェ、みんなの保健室を開催し、ご家族や地域の方の声を聞き取っていく。内容をもとに地域に求められるよう、運営も改善していく。 ・地域活動に参加できる職員を増やしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・家族会を開催し、利用者や家族同士の交流が図れた ・家族や利用者の声を月に1回のミーティングで共有する事が出来ている ・職員からの声、利用者・家族からの感謝やお申し出の声はスマホから打ち込めるようになったことで出やすくなった。月一回の会議にて意見や声を共有行っている。 ・きらめき保健室の開催やきらめき祭りでの地域の方との関わりや活動行っている ・地域や外部協力のもと行う活動については参加する職員に偏りが見られる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	0	2	8	0	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	6	3	0	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	4	5	1	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	3	5	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・家族会を開催し、利用者や家族同士の交流が図れた ・職員からの声、利用者・家族からの感謝やお申し出の声はスマホから打ち込めるようになったことで出やすくなった。ミーティングにて意見や声を共有行っている。 ・きらめき保健室の開催やきらめき祭りで、地域の方との関わりや活動行っている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の声を聴く機会が少なく、地域からの意見を拾い上げることが出来ていない。 ・地域や外部協力のもと行う活動については参加する職員に偏りが見られる。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域や家族の声を職員間で共有し、求められる姿を考えながら運営行っていく。 ・地域資源を把握しながら外出活動やイベント時の協力などを行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年 12月 26日 (9:00 ~ 12:30)	
8. 質を向上するための取組み	メンバー	櫻井、佐藤(裕)、堂前、北川、上田、富田、 織田、伊藤、宝鏡、佐藤(恵)	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	4人	0人	10人

前回の改善計画	・勤務調整を行いながら外部研修への参加を促していく。 ・ミーティング等を通じて、研修で得たことを共有する時間を設ける。 ・リスクマネジメントの研修を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・外部研修に参加することが出来た ・リスクマネジメントの研修を行う事ができた。 ・月に1回のミーティングでは認知症を中心とした研修を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	0	9	1	0	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	0	5	4	1	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	3	2	5	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	5	4	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・外部研修を受講する事ができた。 ・地域連絡会に参加し地域ケアマネと情報交換を行った。 ・事故防止委員会が中心となり、その月のヒヤリハットや事故情報をミーティングで共有、リスクマネジメントに努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・個人で受けた研修を共有する時間を設ける事ができなかった。 ・外部研修を受講する職員が偏ってしまっている。 ・感染症対策について、職員知識や対応について差がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・介護の質を向上するために計画を立てながら職員研修を開催行う。 ・資格取得や外部研修の参加を声掛け業務調整行い、参加できる環境を整える。	

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2人	7人	1人	人	10人

前回の改善計画	
・身体拘束・虐待・プライバシーの保護・認知症への対応について、継続した研修を行い知識を深めていく。 ・業務調整を行い、積極的に研修に参加できる体制を整える。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・身体拘束、虐待防止委員会が中心となり、職場内研修を企画実行。継続的な研修を行う事出来ている。 ・研修日は1日に限定せずに、複数回行う事なるべく多くの職員が参加できる様開催している。	

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	7	3	0	0	10
②	虐待は行われていない	9	1	0	0	10
③	プライバシーが守られている	1	9	0	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	1	7	2	3
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	9	0	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束、虐待防止委員会を中心に、身体拘束や虐待の研修を定期的に行っている。 ・支援を行う際はそれぞれのプライバシーに配慮しながら支援を行っている。 ・個人情報を整理しながら鍵付きの場所で保管するなど、管理を行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見人制度については勉強する機会がなかなかなく、勉強したとしても実際にその制度を利用し業務する事も無いので忘れてしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・継続した研修を行い、身体拘束・虐待・プライバシーの保護・認知症への対応について理解を深めていく。 ・業務調整を行い、研修に参加できる環境を整える	